

NEWS RELEASE

配筋検査 AR システム『BAIAS[®]』 国土交通省 NETIS 活用促進技術に選定

～優れた新技術として評価 活ユーザーへのインセンティブ付与によりさらなる活用促進が期待される～

エコモット株式会社（本社：北海道札幌市、代表取締役 入澤 拓也、以下「エコモット」）、株式会社 GRIFFY（本社：東京都千代田区、代表取締役 入澤 拓也、以下「GRIFFY」）、および村本建設株式会社（本社：大阪府大阪市、代表取締役社長：久米 生泰、以下「村本建設」）は、2025年4月14日に配筋検査 AR システム「BAIAS」が国土交通省より NETIS（新技術情報提供システム）の「活用促進技術」に選定されたことをお知らせいたします。

この選定は、BAIAS の優れた技術力が認められたものであり、今後、公共工事での活用促進と、活ユーザーへのインセンティブ付与によるさらなる普及が期待されます。

NETIS 番号：CB-230022-VE

技術名称：配筋検査 AR システム BAIAS（バイアス）

現在、2025年夏頃のリリースに向けて、ユーザー体験の大幅な改善を目指した開発を進めております。

BAIAS は、操作性のさらなる向上を図り、ユーザーの皆様にとってより直感的で使いやすいシステムへと進化します。

これにより、配筋検査における作業効率化と利用者の満足度向上に貢献してまいります。

■ 国土交通省「活用促進技術」について

国土交通省は、NETIS に登録された新技術の中から、全国的に普及することが有益と判断される技術を「活用促進技術」として選定します。選定された技術は、国土交通省による計画的な活用促進に加え、公共工事の施工者が活用した場合の工事成績評価における加点幅が上乗せされるなど、活ユーザーへのインセンティブ付与を通じて普及が促進される制度です。

※活用促進技術は NETIS 登録技術の約 7 %です（2025年4月14日時点、GRIFFY 調べ）

■ BAIAS 概要

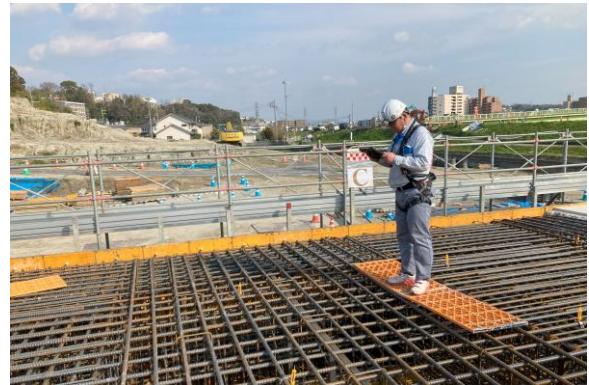
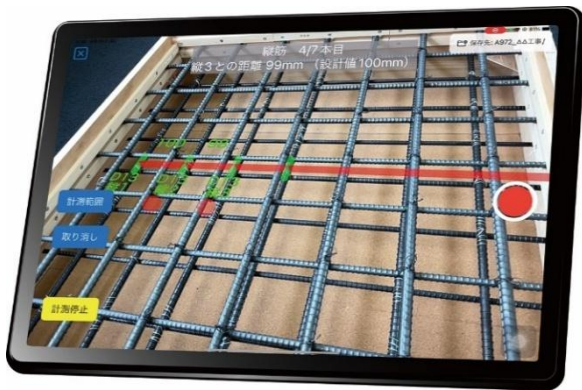
BAIAS は、鉄筋コンクリート構造物の配筋検査を1名でも簡単に行える画期的なシステムです。iPad Proに搭載されたLiDARセンサーやカメラを活用することで、鉄筋の本数、径（太さ）、間隔を正確に計測し、国土交通省の実施要領に定められた全計測項目に対応します。

主な機能：

- ・設計図と計測結果を比較可能な帳票出力機能
- ・複雑な配筋に対応するダブル配筋計測機能
- ・効率的な検査を実現する鉄筋かご計測機能
- ・「重ね継手長」や「定着長」の計測に最適な2点間計測機能
- ・現場状況に合わせてレイアウトを自由に変更可能な電子小黑板機能

これらの多彩な機能に加え、通信環境がない場所でも計測が完結できる点、一度に広範囲の計測が可能な点も大きな特徴です。BAIASの導入により、配筋検査における生産性や作業効率の大幅な改善が期待されます。

<製品外観・利用シーン>



■ 関連プレスリリース

「配筋検査ARシステム『BAIAS[®]』」 国土交通省実施要領の基準値適合を床版工事で確認

<https://www.ecomott.co.jp/topics/5050/>

「配筋検査 AR システム『BAIAS[®]』」を 活用した工事が『インフラ DX 大賞』で優秀賞を受賞しました！

<https://www.ecomott.co.jp/topics/5019/>

配筋検査 AR システム『BAIAS[®]』と土木施工管理システム「EX-TREND 武蔵」が連携

<https://www.ecomott.co.jp/topics/4820/>

配筋検査 AR システム『BAIAS[®]』が国土交通省の「NETIS」に登録

<https://www.ecomott.co.jp/topics/4687/>

配筋検査 AR システム『BAIAS[®]』鉄筋かご計測機能を追加

<https://www.ecomott.co.jp/topics/4667/>

配筋検査 AR システム『BAIAS[®]』に鉄筋かぶり計測機能を追加 ダブル配筋の計測へも対応

<https://www.ecomott.co.jp/topics/4592/>

配筋検査 AR システム『BAIAS[®]』に電子小黒板機能を追加

<https://www.ecomott.co.jp/topics/4484/>

配筋検査 AR システム『BAIAS[®]』が中部 DX 大賞 奨励賞を受賞

<https://www.ecomott.co.jp/topics/4461/>

配筋検査 AR システム『BAIAS[®]』に2点間計測機能を追加

<https://www.ecomott.co.jp/topics/4401/>

配筋検査 AR アプリを開発

<https://www.ecomott.co.jp/topics/4266/>

■ エコモット株式会社について

エコモットは 2007 年の創業以来 IoT 専門のソリューションベンダーとして、センサー・自社開発通信デバイスの提供を行うとともに、多様な顧客ニーズに応じたカスタマイズ、現場での設置ノウハウを提供し、あらゆる「モノ・コト」からセンシングを可能にするソリューションを提供しています。2017 年 6 月に札幌証券取引所アンビシャス市場、2018 年 6 月に東京証券取引所マザーズへ上場。2019 年 1 月に KDDI 株式会社と資本業務提携いたしました。

所在地 : 〒060-0031 北海道札幌市中央区北 1 条東 1 丁目 2 番 5 号 カレスサポロビル 7 階

代表 : 代表取締役 入澤 拓也

設立 : 2007 年 2 月

資本金 : 6 億 1,796 万円 (2025 年 2 月末現在)

事業内容 : IoT ソリューションの企画、およびこれに付随する端末製造

通信インフラ、アプリケーション開発、並びにクラウドサービスの運用・保守に関する業務のワンストップでの提供

URL : <https://www.ecomott.co.jp/>

■株式会社 GRIFFY について

GRIFFY は「建設産業の未来図を、デジタルテクノロジーで描き出す。」をミッションとして掲げ、建設ドメインに特化した DX プロダクト・ソリューションの共創事業に加え、多数の建設 DX ソリューションを「現場ロイド」ブランドとしてラインナップしたレンタルサービス事業を運営しています。

「現場ロイド」は累計 20,000 件（2024 年 10 月末現在）を超える導入実績を有しており、現場への実装で積み重ねたノウハウとデジタルネイティブな発想の組み合わせによって、生産性向上、省人化、安全対策といった建設産業全体の共通課題と向き合うことを通じて、建設産業に携わるすべての人が幸せに働ける環境づくりに貢献してまいります。

所在地：〒101-0047 東京都千代田区内神田 2 丁目 12 番 6 号 内神田 OS ビル 7 階

代表：代表取締役 入澤 拓也

設立：2023 年 12 月 1 日

資本金：6,000 万円

事業内容：建設現場向けの DX ソリューション提供事業

URL：<https://griffy.co.jp/>

■村本建設株式会社について

創業以来 110 年以上にわたり、ものづくりへの愛を持ちつづけています。

村本建設は明治 41 年に奈良県で創業以来、一貫してものづくりにこだわり、愛情を持って真摯に取り組むことで、全国規模の建設会社として成長してきました。企業の社会における責任が時代と共に変化する中で、私たちはこの初心を忘れることなく、よりグローバルに、より環境に配慮しながら、持続可能な社会の実現に向けて貢献してまいります。

所在地：〒543-0002 大阪市天王寺区上汐四丁目 5-26

代表：代表取締役社長 久米 生泰

資本金：4.8 億円

事業内容：総合建設業及びこれに関連する業務

URL：<https://www.muramoto.co.jp/>

本件に関するお問い合わせ先

エコモット株式会社 経営管理本部 本間

TEL：011-558-2211 MAIL：ir@ecomott.co.jp

株式会社GRIFFY 企画部 大塚

TEL：03-5289-4060 MAIL：cst-press@griffy.co.jp

村本建設株式会社 技術開発部 太田

TEL：06-6772-8208 MAIL：mohta@muramoto.co.jp